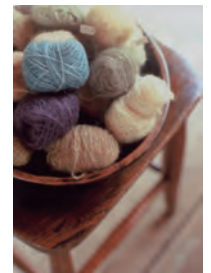
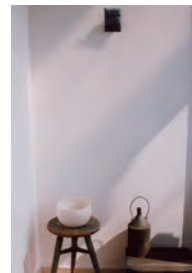
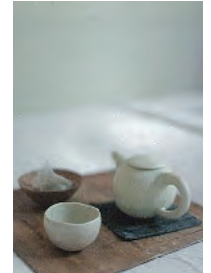
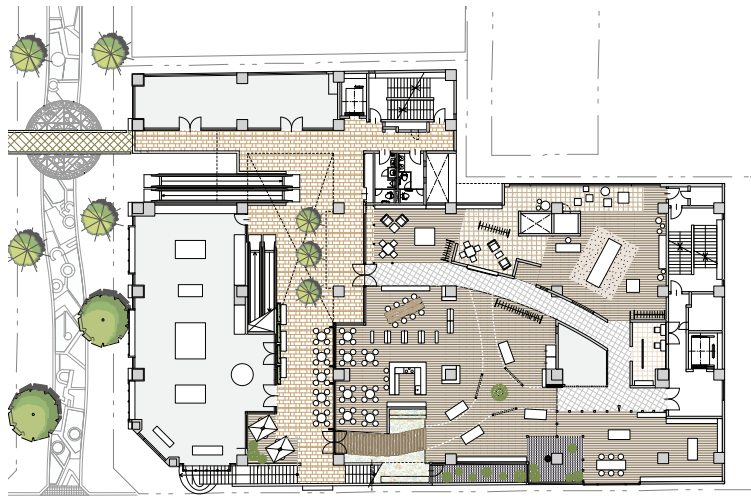
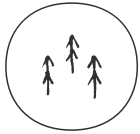


↑ ↑ ↑  
まちのシューレ 963



「まちのシューレ963」は、高松丸亀町商店街再生プロジェクトの一環で立ち上げたライフスタイル提案型ショップのお店の名前。  
“シューレ”とは「学校」や「学び」を意味する言葉で、お店を訪れることで、衣・食・住のローカルライフスタイルを体験し、学ぶことができる。  
店内はいくつかのコーナーに分かれ、例えば、カフェでは地元の食材を使ったランチ、食のコーナーでは、讃岐手打うどんや小豆島のオリーブ塩漬、民芸のコーナーでは讃岐のかがり手まりや桜製作所の木工家具など、地元の素晴らしい文化を伝える商品を取りそろえている。さらに店内のインテリア・家具の一部は、地元のアーティスト・作家とコラボレートし、オリジナルのものを製作した。  
またお店の面する中庭には沢山の植栽を並べ、快適な空間と四季折々の表情を買い物客に提供している。

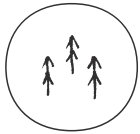




まちのシュール 963







まちのシュール 963

